

たかはぎ 議会だより

平成25年第2回定例会

会期：6月7日～6月21日

議案に対する質疑	2
常任委員会報告	4
討論・議案等審議結果	6
特別委員会報告	7
市政に対する一般質問	8

復旧した清松高校下の新橋

2013年8月5日 No.125

議案質疑

議案第39号 高萩市生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

今川敏宏 議員

質問 赤浜田園都市センターを生活改善センターに改正する理由を説明されたい。

建設経済部長 同センターは避難所や投票所でも使用されている公共性が非常に高い施設であり、震災により大規模な改修が必要になったため、この機会に改正するものである。

議案第41号 平成25年度高萩市一般会計補正予算（第1号）

平 正三 議員

質問 交通安全施設整備事業で、市道1132号線、市道1409号線の工事内容と工期について伺いたい。

建設経済部長 市道1132号線は行人塚児童公園付近から高久珠算塾までの排水路構造物を整備することにより歩行者の安全を確保する。工期は11月下旬から2月下旬を予定している。市道1409号線は高萩市給食センター東側から高浜グラウンド南端までの高浜排水路のふたのかげ替え及び舗装工事を行い、通学児童生徒の歩行者の安全を確保する。



市道1409号線（高萩中学校前）

工期は7月下旬から2月上旬の予定である。

提出された議案等

- 報告第4号 専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険税条例の一部改正について）
- 報告第5号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度高萩市一般会計補正予算（第12号））
- 報告第6号 平成24年度高萩市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について
- 報告第7号 平成24年度高萩市一般会計予算事故繰越し繰越計算書について
- 報告第8号 平成24年度高萩市水道事業会計予算繰越計算書について
- 報告第9号 専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）
- 議案第34号 高萩市萩っ子・子育て会議条例の制定について
- 議案第35号 高萩市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
- 議案第36号 高萩市駐車場設置及び管理等に関する条例の一部改正について
- 議案第37号 高萩市市税条例の一部改正について
- 議案第38号 高萩市都市計画税条例の一部改正について
- 議案第39号 高萩市生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 議案第40号 高萩市道路線の変更について
- 議案第41号 平成25年度高萩市一般会計補正予算（第1号）
- 議案第42号 平成25年度高萩市水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第43号 高萩市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 議案第44号 市営手綱住宅建設工事請負契約の締結について
- 平成25年陳情第2号 平成23年度任期付職員（児童福祉専門官）採用について、疑惑が持たれているので事実の解明を求める陳情

【6月21日提出】

- 議案第45号 平成25年度高萩市一般会計補正予算（第2号）

鈴木英樹 議員

質問 総合福祉センター整備事業補正の理由、目的、財源の内訳、今後の整備についてと、萩っ子・子育て支援事業計画策定の内容について伺う。

健康福祉部長 建設後13年が経ち浴場排気ダクトの腐食、天井からの結露漏れ、かびによる床等の汚れを修繕します。財源は国庫補助金と起債を活用し、工事は9月から11月にかけて実施します。子ども・子育て支援新制度の給付、事業の需要見込み量、提供体制の確保内容を盛り込んだ計画です。

質問 浴場の営業日を、12月から週6日とのことですが、現在はどうなのか。また運営経費、カラオケの利用と考えるについて伺う。

健康福祉部長 現在営業日は、週3日の開館です。運営経費はシルバー人材センターに委託し、1日平均4万9千円の経費となります。カラオケは市民健康保持増進の目的で設置しております。

質問 改修事業をするので、多くの皆さんが利用できるような体制・対応をしっかりとお願いしたい。

作山里美 議員

質問 私は、補正予算に計上されている高萩工業高校跡地整備について伺います。まず跡地を取得した経緯について市長に伺います。第一に、工業高校跡地を県から4400万円で購入する財源について、議会での議決は国からの震災復興交付金を充てることだったはずですが、ところが実際に支払った跡地代は震災によって多くの市民の皆様の善意によって寄せられた震災見舞金を充ててしまった。これは議会の議決に違反した行為です。第二に跡地取得に震災見舞金を充てたことです。これは極めて非道徳で市民に対する背信行為と思うが市長の見解を伺いたい。

市長 高萩工業高校の跡地活用については私の選挙公約に従ってやっているということですが、跡地の買い取りについては、県から評価額の半分で売却をしていただきました。

総務部長 当初はまちづくり支援事業交付金を充てる予定でしたが、再度県との協議により交付金以外の財源で対応しました。

今川敏宏 議員

質問 工業高校跡地整備事業で、明秀学園に賃貸する事業計画はこれまでも何度か説明はあったが、その全

体像を含め文書として示すべきではないか。

経営戦略部長 市民利活用について調整中であり、内容が固まり次第示したいと考えている。

菊地正芳 議員

質問 萩っ子・子育て支援事業計画策定経費について、委員の構成と選出方法、基礎調査の方法、独自施策の織り込み方について伺う。

健康福祉部長 子供の保護者を初め、労働者、事業主を代表する者、保育・教育関係者、市議会議員や学識経験者など15名。保護者2名は市報等で公募をし、その他は推薦依頼をします。基礎調査については小学校以下の子供がいる世帯全てを対象にアンケート調査を実施し、それを踏まえ計画に織り込んで参ります。

再質問 市民公募のように、それ以外の議員や各種団体に對しても、しっかりとした基準で選考していただきたい。

質問 さくら宇宙公園の軽スポーツ広場の整備事業について、現場の声を尊重して整備すべきと思うが関係団体との連携について伺う。

教育部長 体育協会の関係者を初め、関係団体の意見や要望を取り入れながら整備を進めています。敷地内の

芝の張り替えやあずまや及び水飲み場を設置します。



さくら宇宙公園

小宅 誠 議員

質問 高萩工業高校跡地整備事業・人工芝生の設置ですが、グラウンド全体からの人工芝整備の占める割合はどの程度なのか。また、用具類などは何を設備するのか。また、市民が利活用できると答えているが、市民は社会教育施設と理解してよろしいのか。

市長 誘致案件として継続して進めてきた明大から明秀に代わったということで、1000万円を上限に施設整備を助成していく。利用計画案については、まだ決まっていない。明秀学園高校では、サッカー部のほかに、夜間は特に野球部が練習に使っていくと、野球部の監督から伺っている。

経営戦略部長 人工芝生の施工は、縦109m×横72m、面積7848㎡を予定しており、グラウンド敷地

の約4割相当に人工芝生を張り詰める設計です。備品用具は、ゴールポスト1対・ゴールを運ぶ運搬車・ゴールネット・コーナーフラッグなどが備品です。
サッカー競技だけの、グラウンド整備事業ではありません。

大足光司 議員

質問 防災士について、研修内容についてを聞く。

総務部長 防災士とは、社会の様々な場で減災と社会の防災力の向上のための活動を行い、そのために知識や意識、技能を有する資格を取得するための研修である。内容は自宅学習、地震や風水害等の講義、避難所設営の演習等。最後にNPO法人日本防災士機構による資格取得試験を受験する。研修・演習・試験の約14時間のカリキュラムである。今年度の受講者は、市職員40名、市内自主防災組織代表10名の50名を想定。

質問 監視カメラ設置台数と、非常事態時の発電機の作動時間について聞く。

総務部長 カメラの台数は、高萩中学校屋上に1台（地上16M）、高萩高校（海拔40M）に5Mのポールに1台設置する。非常時電源は3日程度の持続を確保する。

総務建設経済委員会

◆議案等の審査◆

6月17日、当委員会に付託された報告1件、議案10件、陳情1件の審査と所管事項の質疑を行った。

○平成25年度高萩市一般会計補正予算（第1号）について

総務費のうち、高萩工業高等学校跡地整備事業1億485万7千円については、工業高校跡地のグラウンドに、人工芝のサッカー場を整備するもので、財源はtotoの助成金、地方債、一般財源（繰越金）であり、市単独の貴重な財源を使用する。人工芝サッカー場の市民への開放、市民の利用について、明秀学園と明確な協定を結ぶべきとの意見があった。

商工費のうち、観光情報誌作成委託料600万円については、筑波銀行、JTBの協力を得て、るるぶ高萩（28P）を5万部発行するものである。内容は、市内の観光情報、自然・歴史・文化等を紹介するものであり、観光PRに活用する。公共施設に常備するが、配布方法については、多くの市民に行き渡るように検討する。また、コンビニ等の活用も検討する。災害対策費のうち、津波監視カメラ整備事業6000万円については、高萩中学校屋上と高萩高校グラウンド東側の2か所に設置するもので、夜間の監視機能、ズーム機能があり、半年間の自動録画ができる。災害対策本部と消防本部の双方でコントロールできるので、日常の防災にも利活用できる。財源については、復興交付金管理基金と復興交付税を充当するとの説明があった。

土木費のうち、公営住宅避難設備整備事業985万5千円については、海沿いの市営住宅15棟に津波避難設備を整備するための工事実施設計委託料である。実施設計を12月に完了し、来年1月を目途に工事を発注し3か年をかけて整備を完了するとの説明があった。総事業費は3億8500万円である。

○市営手綱住宅建設工事請負契約の締結について
市営手綱住宅北1号棟3階×2戸の6戸、北4号棟5階×4戸の20戸、計26戸の工事請負契約である。契約金額は4億7250万円で、契約の相手方は日興建設株式会社である。

○平成23年度任期付職員（児童福祉専門官）採用について、疑惑が持たれているので事実の解明を求める陳情
職員の採用に当たっては、上位法である条例にのっとり行われてお

り、職員の人生、人権にかかわる問題であるので慎重に判断すべきとの意見があった。また、司法の場で判断するほかないとの意見もあった。

行政視察報告

○5月21日～23日

岐阜県大垣市：元氣ハツラツ市・観光行政について（写真）

兵庫県三田市：都市計画について・ツーリズムについて

大垣市の取り組みは、「商店街を元気に」、「商店街で元気に」をキャッチフレーズに毎月第1日曜日に駅前通りほか中心市街地で開催されています。子供を参加させることに重点を置き、ステージイベント等の企画が同時多発的に開催され来場者が回遊しながら楽しめ、商店街の活力向上につながっています。来場者数は、平成22年度の開始以降、年々増加し、平成24年度は10回開催され36万人を超えています。

現地視察をして感じることは、実行委員長が率先してPR活動を行い、また、現場に入り盛り上げるなど、活動に取り組む皆さんの活気があふれていたことです。

三田市のツーリズムは、①自然にあるもの、②古くからあるもの、③日常あるものをベースに、地域住民と

来訪者が共に関わるまちづくりを通して、三田が持つ魅力や素材を活かし、「人と自然が輝くまち・三田」にふさわしいまちづくりを展開することです。

もちろん、そこでの主役は地元の人たちや三田を愛する人です。キーワードとして、「来訪者と地域住民の距離が近いこと」「少し知的で個性が豊かなこと」とし、達成感・充実感がじわり持てることにあると考えています。

三田市では、以上のようなイメージで、平成19年から「三田市ツーリズム基本行動計画」を策定し、新たなツーリズムの可能性を模索しています。



文教厚生委員会

◆議案等の審査◆

今回の議会で報告1件 議案2件の付託案件の審査と所管事項について質疑を行った。

○高萩市萩っ子・子育て会議条例の制定について(子ども・子育て支援新制度)

問 高萩市の子ども・子育て会議の設置において、どのような方々が選出されるのか。

答 委員は15名以内、保護者・事業主代表者・労働代表者・子ども関係団体所属者・教育関係者・保育関係者・市議会議員・学識経験者である。

○平成25年度高萩市一般会計補正予算(第1号)

問 総合福祉センター整備事業(2058万円)について、どのような整備をされるのか。

答 浴場天井のダクト配管(結露水が漏れるため)工事を行う。9月より工事を着工し、12月にはリニューアルオープンする。

問 放射線健康検査経費844万1000円であるが、現在の申し込み者数は。

答 平成23年3月11日時点で0歳から中学3年生までの希望者、平成23年3月12日から4月1日の期間に生まれて高萩市に住民登録をした方も含む。6月13日現在で902人の申し込みがある。

医師の説明を受けながら受診し、患者さんには結果を3段階に分けて通知している。

○その他の件

問 常陸風土記イベント時の職員の勤務への対応は。

答 職員は振替休であった。制度的には基準に反しない取り組みをしている。対応については、今後職員の声を聞いて参る。

問 高萩工業高校跡地の市民の利活用について。

答 現在は、少年野球チームや、グラウンドゴルフが利用。今後は、各使用者と協議していく。

委員会採決の結果

委員会に付託されましたすべての議案が、全会一致で承認または可決すべきものと決定された。



委員会審査の様子

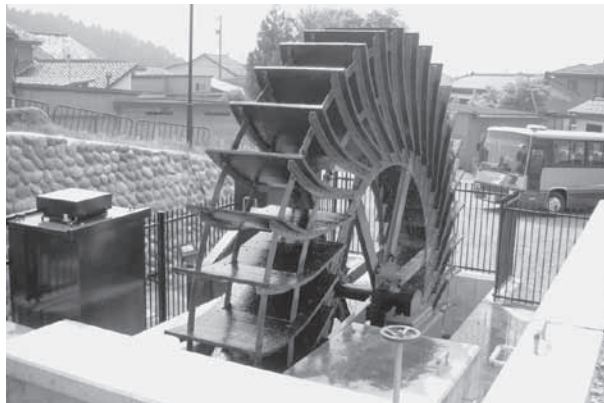
行政視察報告

○5月14日～16日

富山県富山市：再生可能エネルギーについて

(写真)

石川県輪島市：健康増進事業について



水力発電用の水車

富山市は「次世代エネルギーパーク」の設備を開設しています。300m級の立山連峰の峰々から流れ落ちる豊富な水量に恵まれ、貴重な地域資源の農業用水と、小さな水の力を活用して、水車を回転させての発電設備と併用して、自然にやさしい再生可能エネルギー「小水力発電所」を視察しました。発電された電

力は夜間ライトアップ用LED照明や防犯灯に利用、余剰電力は電気事業者に売電しています。売電収入は、発電所の維持管理費に充てています。

輪島市は、能登半島地震で市内の90%の世帯の家屋に被害があり、震災後は漆器産業が衰退し、観光産業にも陰りが見え、その上に高齢化率40%、後期高齢者・ひとり暮らし世帯が増加したと、健康推進課の説明があり、「孤立を防ぐ、地域支え合いマップづくり」をスタートさせました。25年度から本格的活動「地域貢献まもり事業」として、地域力の再生と、独居で孤立者の発見(その可能性の高い方)、そして、すみやかに行政等へ情報提供することを合言葉に、様々なボランティアグループが活動していました。お話し相手の「傾聴ボランティア」や電話訪問員「おたつしやコールボランティア」の方々が2人体制で、独居高齢者の情報を共有し、安否確認行動を行っていました。

地域住民による「お互い様」の合言葉による「市民力×地域力」をどのようにして高めて「安心で安全な暮らしやすい地域コミュニティ」の実現に向けて前進して行きたいと、健康増進から地域貢献まもり事業へと、身が引き締まる思いの視察研修でした。



議案第41号 平成25年度高萩市
一般会計補正予算(第1号)

反対討論

小宅 誠 議員

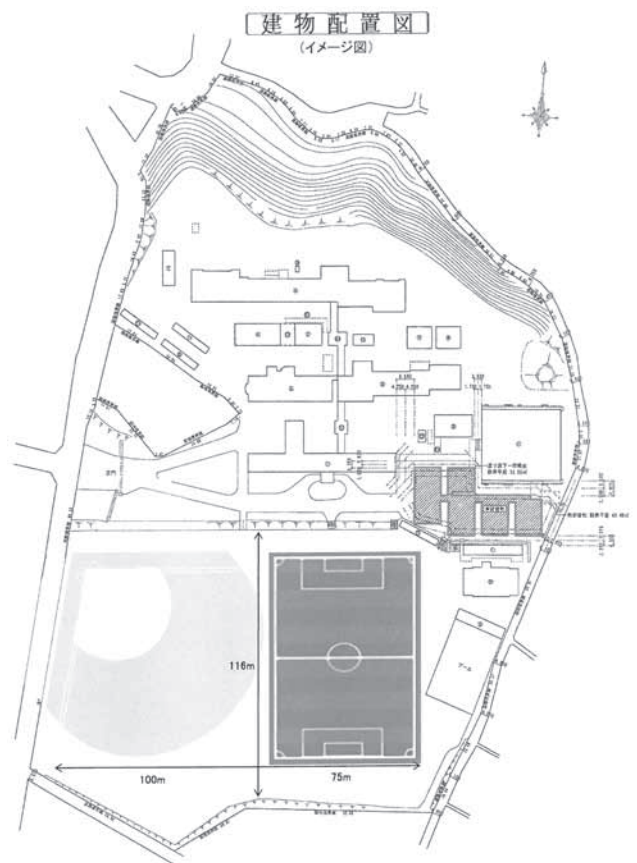
去る3月25日に、明秀学園高等学校との賃貸契約を締結、契約期間5年、賃貸料は年間220万円、利用に関する覚書をも締結しました。

この事実が判明したのは、5月30日の全員協議会の会場です。また、補正予算・新規「人工芝生整備事業」として提案されている、驚くこと多大です。なぜに年間220万円の賃貸物件に、1億485万円の投資をするのか。地域の振興と活性化さらに青少年健全育成を主眼とする投資的整備ならば、なぜにサッカーグラウンドだけの整備なのか。多目的運動場として人工芝生の運動場を幅広く市民に開放し、利活用を市民目線で企画する行政財産の社会教育施設とする基盤整備が、高萩市においては先行課題であることを、忘れてはならない。明秀学園高校誘致、即サッカーグラウンドを整備してまでの、投

資的誘致支援は、好ましいことではないと判断しました。補正予算の「人工芝生整備事業」は時期早々であり、反対討論とします。

岩倉幹良 議員

高萩工業高校跡地を昨年県から4400万円で譲り受け、今年3月に明秀学園と賃貸契約を締結して、全ての使用権を譲渡した。にもかかわらず、補正予算には事業費約1億485万円を計上して、グラウンドを人工芝化することである。財源にはスポーツ振興くじ助成金約3400万円、残る約7000万円は全額市の負担である。市は誘致支援策として1000万円を上限に支援することにはなっているが、差し引き6000万円もの財政負担になる。これについては明秀学園から別途市の地域振興策への協力の申し出があるとのことだが、明秀学園との具体的な取り決めもないままに、予算を認めると言われても認めるわけにはいかない。スポーツ振興くじ助成金は、市は事業対象者として認められるが、明秀学園では認められない。明秀学園に全面的な使用権を与えておきながら、可能な限り市民にも開放して使用させるなどと理由を付けて助成を受けようとしている。全くのまやかしだ。



人工芝グラウンドのイメージ図

寺岡七郎 議員

明秀高校に人工芝1億485万7千円は優先する事業なのか。国も県も地元の日立市も一銭も金を出さないのどうして高萩市民の税金で負担しなければならないのか。優先すべきは災害対策で、全ての家庭に受信機を買う予算はないが人工芝の予算はあるという。また、学校耐震化も27年までかかる計画です。財源の関係で先送りになっています。災害はいつ来るかわかりません。子供たちの命を預かっているという考え方があまりにも弱い。議員の皆さんも、

市長も学校の耐震化をしなければならないことを知っているはずですが、それが何ゆえに人工芝が優先されるのか私は絶対納得がいきません。

草間市政の8年間は市民の思いを市政に反映したものではなく、自分の思いを市政に反映したものです。そのことが市民生活にどのように影響を与えたか、財政健全化の名のもとにあらゆる補助金のカット。しかし草間市政の財政健全化は自分でありたい事業のための財政健全化であります。市民に無益な財政負担をさせることは断じて認められない。

議案第45号 平成25年度高萩市
一般会計補正予算(第2号)

賛成討論

菊地正芳 議員

この補正は、風しん予防接種に要する経費125万円を追加するものであります。

私が、今定例議会一般質問でこの問題を取り上げたのは6月10日であり、そこで示した資料では8000人強の発症でしたが、現在では1万人をはるかに超えるほど、猛威を振るっております。事前の説明では7月から受付を開始し、そして、9月の補正で財源を示すと言っておりましたが、前段で示したように異常事態であるため、前倒しをして6月24日から受付を開始すること、そして今定例会に補正で財源を示したことは、高く評価したいと思えます。このような素早い対応は、こうした異常事態時には市民の不安を取り除き、安心を与える対応であり、市長のリーダーシップに敬意を表します。市民の生命を守る、子供を産み育てる環境を守るという立場から賛成をいたします。



議 案 等 審 議 結 果

報告第4号、報告第5号、議案第34号から議案第45号まで採決の結果、議案第41号については賛成多数により、その他については全員賛成により承認または可決されました。

請願・陳情の審議結果

平成23年度任期付職員（児童福祉専門官）採用について、疑惑が持たれているので事実の解明を求める陳情

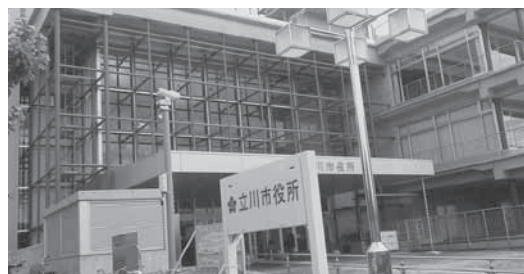
不 採 択

震災復興等対策特別委員会の報告

- 4月12日 高萩市地域防災計画集中審査（前半）
- 19日 高萩市地域防災計画集中審査（後半）
- 24日 東京都青梅市庁舎視察
- 25日 東京都立川市庁舎視察
- 5月9日 高萩市地域防災計画に対する提言書をまとめ執行部に提出
- 28日 八千代町庁舎視察
- 6月18日 新市庁舎基本構想の説明を受け質疑応答
- 26日 愛知県犬山市庁舎視察
- 27日 愛知県みよし市庁舎視察

高萩市地域防災計画については、災害の多様性を視野にいれ、防災計画が随時上書き変更できる計画とし、常時最善の計画となるように提言しました。

新市庁舎建設については先進地5か所の視察研修を実施し、免震構造や防災拠点としての機能、さらに市民の利便性や省エネ性、将来性や建物の耐用年数などを研修しました。



立川市庁舎



犬山市庁舎



みよし市庁舎



岩倉幹良 議員

高萩工業高等学校跡地 利用について

質問 旧高萩工業高跡地については、昨年茨城県から4400万円を譲り受け、これを学校法人明秀学園に3月25日付で貸借契約を締結して貸与した。グラウンド整備に当たってスポーツ振興くじ助成事業の対象者はあくまでも高萩市で、明秀学園ではこの助成事業に応募することができないので、高萩市が市民にも可能な限り広く開放するという理由を付けて補助を受け、実際は明秀学園に全面的に使用させる腹づもりなのか。具体的に何%くらい市民に開放させるのですか、明秀学園との調整はいつているのか、それともこれからなのかお尋ねいたします。

市長 今回の施設整備は、整備後、市民団体も利用できることから、スポーツ振興くじ助成金を活用し、高萩市が事業主体となり行うものでございます。整備に要する費用の負担については、明秀学園とも協議を行い、高萩市の実質

質問 市債と一般財源合わせて約7000万円を負担してグラウンドを整備しても、使用権は明秀学園にあり、市民団体が使用しようとしてもできない、そういう事態になりかねない。こうしたことも確定しない中での予算審議では、全くやることが後先違うんじゃないですか。



その他の質問事項

○コミュニティFM放送について

○ごみ処理について



寺岡七郎 議員

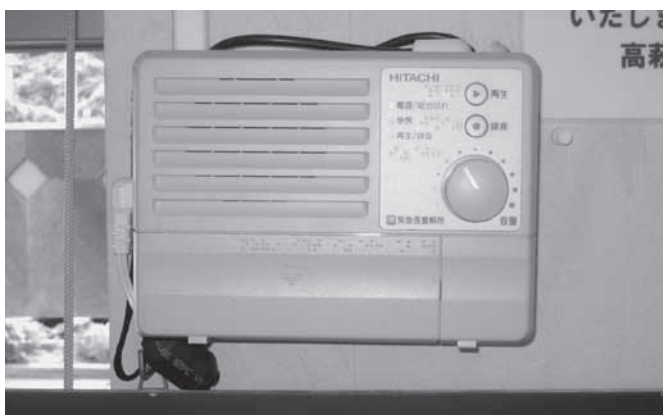
コミュニティFM について

質問 FM放送が本年度から始まりましたが、これは本格的に予算の無駄遣いが始まったことであります。市民の中には、聞いていない放送に税金をつぎ込むのは問題があると理解している市民が、大勢おります。

なぜやめさせることができないのかと言われるが、これは市長自身だけの問題ではなく、議会の多数が認めていることで何ともならないと言いつつ、何となく認めているところがあります。本年度で約5000万円もつぎ込んで費用対効果については、全く分析できない状態であり、全くこれを戸別受信機にすれば、駅東・駅西の住民全てに行き渡ったはずであり、極めて残念と言わざるを得ない。全て一般財源、つまり市民負担で行わなければならないFMを選択したことは、私の政治判断では理解できない選択であります。

市長 NPO法人たかはぎFMについては、収益を含めた運営費用をどう確保していくか、大きな課

題であります。その収益の大きなものが広告収入ということになります。3万人を切ったことになり、人口で広告収入を取るといって、いわばマーケティングとしては大変小さいものがございます。1円でも多くの広告収入を取っていただくように申し入れをしたいと思っております。あわせて市が発意して設立された法人でありますので、私自身も営業マンになって多くの方々にこのNPO法人の支援を呼びかけていきたいと思っております。



防災行政無線の戸別受信機



平 正三 議員

最終処分場問題について

質問 2月25日に出された環境省の方針は、最終処分場候補地として選定した高萩市を白紙撤回したものと理解している。市長はどのように評価し、判断しているか。

市長 白紙撤回を求めてきた活動の結果であり、高く評価している。

質問 今後の市町村長会議に臨む考え方を伺いたい。

市長 国の責任において国内1か所に設置すべきと考える。強い決意と断固とした気持ちで臨みたい。

風しん対策について

質問 全国的に風しんが流行している。妊婦が風しんにかかると先天性風しん症候群という病気にかかる可能性がある。そのため、予防接種に助成する自治体が増えていく。市として、どのような対策をとるのか伺いたい。

市長 風しん予防接種助成の実施に向けて前向きに検討していきたい。



高萩小学校校舎

高萩小学校

トイレ問題について

質問 高萩小学校のトイレの臭いがひどく、教育環境として最悪である。トイレの臭いの原因についてから臭いが発生しているのか。

教育部長 排水管の流れが悪くなっていること、飛び散った尿により雑菌が繁殖し、強いアンモニア臭を発することが原因である。約10年前から指摘されている。

質問 今後の対策について伺いたい。

市長 トイレ（臭い）の話が10年前からあったこと、私も最近、答弁調整会議で知りました。今後、抜本的対策を講じていきたい。



菊地正芳 議員

福祉行政について

風しん予防接種の助成について

質問 2012年は1年間で2392人が発症している。今年は3月末時点で2582人と既に、昨年の報告数を上回り、5月現在では、昨年の同じ時期と比較すると36倍の8507人に達しており猛威を振るっている、こうしたことは異常事態である。これには危機感を持って今日明日にでも対応しなければならぬ、私は今こそ専決という手法をとるべきと思う。または予備費で対応するか、この定例会に追加議案を出すなり、すべきと思うが具体的に明快な答弁を求める。

市長 今精一杯言えるのは、ご指摘を含めて早期実施に向けて早急に検討して行くということでご理解ください。

白内障手術後の補助メガネ購入費用の助成について。

質問 なぜ、見えるようになるための手術をしたのに、補助メガネが必要なのか。それは、老眼が進行している状態で手術を受ける、遠視か近視か、どちらに合

せるのか選択しなければならぬ。このため、手術後も近視用または老眼用の眼鏡が必要になる。すでに、近隣自治体では、こういう方への眼鏡等の購入費用の助成を行っているが、実施について見解を伺う。

市長 市民の要望、他市の状況等を踏まえ研究してまいります。



生まれてくる赤ちゃんのために
「風しんワクチン」

ドライブレコーダーの導入について

歩くことが健康と負担軽減に

質問 交通事故対策や安全教育の観点から、とても有効であるドライブレコーダーを公用車、緊急車両に設置してはいいかが見解を伺う。

総務部長 近隣自治体の導入状況、効果、運用等について調査研究をしてまいります。



田所和雄 議員

「ふるの里City」 里山地域の振興について

質問 ①森林湖沼環境税の導入から5年間の緊急間伐事業の実績と今後の取り組み方針について、②高萩スカウトフィールドの整備計画と中戸川地区の振興について、③民間資本によるリゾート事業（天空の庭・天馬夢）について、同。

建設経済部長 間伐が必要な森林1300haの約半分687haの間伐が完了し、温暖化防止等の公益的機能が向上した。また受託業者において延べ50名程度の雇用が創出された。今後も事業の主旨を周知し、事業推進を図る。

経営戦略部長 平成27年までの3年間で重点的に整備する。本年度は、井戸の掘削、トイレの設置等の生活施設の整備を行う。ボーイスカウト日本連盟では、中戸川地区の住民との連携、協力などの話し合いをすることになっている。

リゾート事業は、株式会社ベンチャーバンクが経営している体験宿泊型のヘルスリゾート施設である。20名程度が新たに雇用され、

施設管理業務には大能・君田地区の方が臨時的に仕事をしている。

児童生徒の通学の 安全対策について

質問 通学路の緊急合同点検の取り組み状況、通学路の現状と安全対策の実施状況について同。

教育部長 合同点検により改善すべきとした17か所のうち13か所を改善済みである。残る4か所についても県に改善を要望している。

建設経済部長 国道461号の急カーブ付近については、夏休み終りまでに県がガードレール、グリーンベルト等の設置をする予定。市道1132号線については、交通安全整備事業として、側溝及び路肩の整備費を計上しており、今後引き続き歩行者の安全対策に努めていく。



間伐後の森林



今川敏宏 議員

復興について

質問 ①災害時の支援スタッフや自主防災組織メンバーの確保、今後の地域コミュニティの構築など「共助づくり」の核となる人材を発掘し、その意識をより実践的に高め育成していくため、また、重荷にならない手軽に参加できるボランティアとして、市民の自発的共助ボランティアを公募してはどうでしょうか。

総務部長 現在、社協・赤十字が実施している防災ボランティア研修会をさらに推進するとともに、広報媒体を積極的に活用し、ひとりでも多くの方に関心を持ってもらうように努め、研修会等の休日開催を想定していきます。

質問 ②健康づくりは闘いであり社会貢献であるという意識改革が必要ではないでしょうか。

質問 ③文化振興条例の制定を。教育長 調査研究していきたいと考えています。



市長 同感です。健康は本人も家族も行政もオールハッピーです。社会貢献は本当にいい言葉です。

健康福祉部長 市民が自主的な活動ができるよう、指導者の養成と技術的支援を行い、意識を高める働きかけをしていきます。

質問 ④行政アプリの導入を。市長公室長 アプリはさまざまな分野で活用でき、行政サービスの効率化を図れるよう調査研究したいと考えています。

質問 ⑤エコライフについて。その他の質問事項



○事業経費高騰について





大足光司 議員

本格的に到来した人口減少社会にどのように向き合うか

人口減少による、本市の考えについて

質問 本市の人口が3万人を割ったが、その要因をどのように分析しているのか。

経営戦略部長 人口減少は予想を上回る速度で進行し、本年6月には2万9872人となった。この減少の主な要因は、少子高齢化の進行と、若年層の就職難やリストラなどの雇用状況の悪化にあると考える。

人口減少社会におけるまちづくりについて

質問 人口減少への対策として、定住促進や子育て支援等の方策を行うべきと考える。市はどのような取り組みでいくのか。

経営戦略部長 定住促進を目的とした子育て支援策等、近隣市町の取組状況や効果等を調査研究していきたいと考える。また、積極的に企業誘致に取組むことで雇用の創出を図り、少しでも人口減少に歯止めをかけたい。

公共施設マネジメント白書の取り組みについて

質問 インフラの整備や進みゆく公的施設の老朽化対策、管理運営等、本格的な取組みを進めて行くべきだと考える。財政の見通しは人口が減少すれば税収入も減少し、我が市の運営もさらに厳しくなると思われる、所見を聞きたい。

総務部長 一般財源・交付税については、人口減少の影響を受け減少傾向が続くと推計する。人口減少が予想以上に進むこととなれば市税等、財源確保は厳しくなってくる。

市長 ファシリテーターの考え方、コンパクトシティの考え方等、人口減少で縮小していく中で、あるべき自治体の方向性をアセットマネジメントの実施計画の中に盛り込み、より良い市政をつくっていききたい。



第4次総合計画と
公共施設マネジメント白書



小宅 誠 議員

駅東地区津波対策について

質問 5月に開催された自主防災組織との意見交換会。参加者の意見・提案をどう集約したか。また、津波避難シミュレーション計画策定にどのように反映させるのか。

総務部長 高戸・赤浜地区では、一時避難先として、松久保工業団地を設定してほしいとの提言があった。駅東地区では、国道・常磐線をフラットで渡れるルートの確保や、市営住宅や民間ビルに一時避難所の整備などの提案があり、両地区の意見は、要援護者の避難には車での移動が避けられない、短時間での移動の交通対策が必要であることなど、共通認識が図られた。引き続き課題解消に向けて、自主防災組織との連携をしていきたい。また、昨年8月に示された県の沿岸津波対策検討委員会の検討結果をもとにした動画を見ていただいた。市危機対策課では、シミュレーション計画と防災マップの作成を進めており、9月の議会に提示する予定です。

公立小中学校体力度の状況について

質問 市内児童生徒のスポーツ体力の数値、また、個人的に体力としての、成長度・目標設定などの指導はあるのか。

教育部長 昨年度の小学校の体力テストの結果では、5年生を除いた全学年が、県の平均値を上回っているが、種目別では立ち幅跳びやソフトボールの投げる力がやや弱い状況にある。各小学校では、年度当初に「体力アップ推進プラン」を作成し、体育が不得意な子供に対して計画的な指導に当たっている。また、個人の目標設定については、体育の授業において児童一人一人が学習カードを使って自己目標を設定して取り組んでいる。



東小学校の休み時間

○その他の質問事項
公的避難所の災害時活用について

春日町 沼田 恭子さん

駅前広場・歩道や店先を花で飾って美しくしよう。高萩の玄関口ともいえるべき駅前を自分たちの手で活気づけるためには、駅前を花で飾るのがいいな。私たち駅前通りの仲間は、駅前広場のプランターに季節の花を植え、花の手入れをすることから始めました。駅前通りには、茨城県道路里親制度でいただいたプランターもあるので、皆で力を合わせて手入れをしています。

また、春日町公園で朝8時半から毎日行っているラジオ体操には、欠かさず参加して、その後、見晴らし坂、高萩高校、滝神社を通る約30分のコースを歩くことを日課としています。毎朝みんなと会って話すことが一日の活力となっています。

高萩を、健康で明るく元気に暮らせるまちにしたいです。

安良川 菅波 公平さん

私は、4月に行われた議会報告会に参加しました。報告会では前半に議会の報告があり、後半は質疑応答が行われました。

前半では3月議会の案件の説明がありましたが、内容が逐一過ぎてよく理解できませんでした。一つ提案ですが、次回からはもっとテーマを絞ってはどうでしょうか。例えば、『今、高萩では何が問題なのか。そしてそれをどのように解決しようとしているのか。』、そういう話が聞きたいです。これは言うてみれば、『市政の課題の解説』ということです。市政について分かりやすく解説して頂けると、聞いている市民も理解が深まると思います。

さて、この議会報告会は初めての試みだそうで、大変に良いと思います。正直なところ、一般市民は議員の方がどのような活動をしているのかよく分かりません。このような会合を通して、議員の方の活動を知るのはとても大切だと思います。また、いろいろな質疑も出たので、この報告会が市民の要望を吸い上げ、『市政と市民の橋渡し』をするようになれば、その役割は大きなものになると思いました。

議会のホームページをご覧ください。

高萩市議会

検索

○議会本会議をインターネットで生中継します。また、録画を見ることができます。

[たかはぎFM(76.8MHz)でも放送を予定しています]

○会議録の閲覧・検索ができます。平成21年からの会議録が対象となります。第2回定例会の会議録は、8月下旬に閲覧可能となります。

傍聴においでください

第3回定例会(9月)予定

- 9月6日(金) 本会議 議案上程
- 9日(月) 本会議 一般質問
- 10日(火) 本会議 一般質問
- 12日(木) 本会議 議案質疑
- 13日(金) 文教厚生委員会
- 17日(火) 総務建設経済委員会
- 18日(水) 決算特別委員会
- 19日(木) 決算特別委員会
- 20日(金) 震災復興等対策特別委員会
- 24日(火) 議会改革等調査特別委員会
- 26日(木) 本会議 採決

※日程等が変更になることがあります。詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。

議会だより

編集特別委員会

委員長 今川 敏宏
副委員長 田所 和雄
委員 大所 光司
委員 岩倉 幹良
委員 小田 誠
委員 飯田 毅
委員 我妻 康伸

議会では、市民の皆様
の意向を市政に反映すべ
く、意見を出し、慎重な
審議を行なっています。
議論を進めながら、行政
と一体になって市政を前
進させることが理想です。
現在、わかりやすい議
会、身近な議会をめざし
て、「常任委員会報告」・「市
民の声」を取り入れるな
ど、『議会だより』のリ
ニューアルを進めていま
す。皆様からのご意見・
ご要望をお待ちしていま
す。

(田所和雄記)

編集後記